

利用団体等へのヒアリング結果について

資料 2

- 公共ホールの役割分担の検討について、否定的な意見は無かった。
- 集客への影響等から、立地・交通利便性（駅からの距離）を重視する意見が多かった。
- ステージが狭くなったことにより本番利用ができなくなったなど、客席数だけでなく、舞台の広さを考慮すべきという意見があった。
- 客席規模については中小規模ホールを求める意見がある一方で、1000席規模のホールを求める意見もあり、演目によって求める規模にばらつきがあった。
- 舞台設備については音楽利用団体から音響反射板に対する意見はあったが、その他の設備について不足しているという意見は無かった。
- 民間ホールでは、稼働率を上げたいホールがある一方で、収益を上げるのは厳しい業態であり、稼働率が上がると収支が悪化する可能性があるという意見もあった。

●文化芸術団体及び利用団体の主な意見

| 項目 | 主な意見（文化芸術団体・利用団体） |
|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 公共ホールの役割分担 | ●中途半端な多目的ホールではなく、 <u>利用用途を明確にしたホールが必要</u> 。様々な意見が出ると思うが、自信を持って、ホールの役割分担を決めてほしい。（合唱関係 他同趣旨2団体） ● <u>利用用途を明確にしたホールが整備され、選択できるようになるのがよい</u> 。（関係団体） |
| 配置状況 | ●集客にも影響があるため、 <u>立地・交通利便性（駅からの距離が近いこと）が重要</u> 。（関係団体 他同趣旨14団体） ※幸市民館・市民プラザ・宮前市民館は立地・交通利便性が悪いという意見あり。 |
| 舞台 | ●高津市民館はステージが狭くなったため、本番利用ができなくなったので、 <u>客席数だけではなく、ステージの広さを考慮すべき</u> 。（オーケストラ関係 他同趣旨5団体） ●演者の待機場所などとして、 <u>舞台袖が広いことが重要</u> 。（演劇関係 他同趣旨4団体） |
| 客席 | ●300人を超える集客は少ないため、 <u>小中規模ホールがほしい</u> 。（演劇関係 他同趣旨6団体） ●客席が全て埋まる大規模な発表会もあり、 <u>1000席規模のホールが必要</u> 。（バレエ関係他同趣旨3団体） |
| 舞台設備 | ●使い方のわからない設備もあり、 <u>オーバースペックのように感じる</u> 。（和太鼓関係） ● <u>音響反射板が一部不足しており</u> （幸市民館・男女共同参画センター）、 <u>本番利用ができないため、整備してほしい</u> 。（オーケストラ関係 他同趣旨1団体） |
| トイレ | ●トイレ休憩の際、特に女子トイレの待ち時間が長くなっており、 <u>トイレの数が少ない</u> 。（文化芸術団体 他同趣旨4団体） ● <u>トイレが旧式（和式）で使いづらい</u> 。（文化芸術団体 他同趣旨4団体） |
| 楽屋等 | ●講師控室及び事務局作業室として、 <u>楽屋の広さと数が重要</u> 。（講習関係 他同趣旨5団体） |
| 利用料金 | ●減免もあり、 <u>使いやすい利用料金になっている</u> 。（和太鼓関係 他同趣旨9団体） |
| 搬入・搬出 | ●搬入・搬出ができず、本番利用ができなかったことがあり、 <u>搬入・搬出のしやすさが重要</u> 。（演劇関係 他同趣旨7団体）（高津市民館の搬入・搬出のしづらさへの意見あり） |
| 練習会場 | ● <u>練習会場が不足している</u> 。（オーケストラ関係 他同趣旨4団体） |
| その他 | ●追加料金でも構わないので <u>終了時間をフレキシブルに対応してほしい</u> 。（バレエ関係他同趣旨1団体） ● <u>駐車場は台数と料金の安さが重要</u> 。（和太鼓関係 他同趣旨3団体） |

●民間ホール運営者の主な意見

| 項目 | 主な意見（民間ホール運営者） |
|-------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 公共ホールの役割分担 | ●何でもできるホールを整備していくより、 <u>役割分担を考えた方がよい</u> と思う。（他同趣旨2事業者） |
| 配置状況 | ● <u>川崎市のホールは多すぎると思う</u> 。（他同趣旨1事業者） ● <u>200～300席程度の良いホールがない</u> 。 |
| 民間ホールの利用状況等 | ●特に平日の稼働率が低く、 <u>稼働率を上げていきたい</u> 。（他同趣旨3事業者） ●人件費や光熱水費などの運営コストを考えると、 <u>稼働率を上げると収支が悪化する可能性がある</u> 。（他同趣旨1事業者） |
| 市との連携 | ●民間ホールへの利用者の誘導など、 <u>市との連携は歓迎する</u> 。（他同趣旨4事業者） |
| 利用料金 | ●公共ホールの利用者としても、 <u>利用料金は安すぎると思う</u> 。（他同趣旨4事業者） ●公共ホールの予約が取れたため、民間ホールを急遽キャンセルするなど、 <u>公共ホールと天秤にかける利用者がおり、困ることがある</u> 。 |

●アンケート・ヒアリングの実施概要

- ・令和3年12月～令和4年3月の間に、各区文化協会や利用頻度の高い市内ホール利用団体、障害者団体等、計20団体へのヒアリングやアンケートを実施した。
- ・パブリックコメント期間中、計23団体（文化芸術団体、利用団体、民間ホール運営者等）へ「案」について説明及び意見交換を実施した。

